

クリチバ市議会で、移住の日記念式典が開催されました

6月18日、クリチバ市議会において、日本人ブラジル移住の日記念式典がオンラインで開催され、高木総領事が来賓として出席しました。同式典は、日系のノリ・セト市議の発議により開催されました。

当日は、ニシモリ下院議員、シルヴァ・パラナ州文官長、グレッカ・クリチバ市長、ピメンテル副市長、シーダ・前パラナ州知事からの動画メッセージが放映された他、高木総領事、アベ・パラナ州議、ペスッチ元市議、ハラ元市議（前クリチバ文援協会長）、ヨシダ・クリチバ文援協会長、オオヤマ・パラナ州選挙地方裁判所判事、永田兵庫県ブラジル事務所長から、来賓の祝辞を述べました。また、複数のクリチバ市議からも祝意が述べられました。更に、クリチバ市議会から、水野龍三郎氏（「移民の父」水野龍氏・子息）、ショウジロウ・オオシマ氏及びケイコ・オオシマ同夫人、チヅコ・イノウエ氏に対して功労賞が授与され、最後に、日伯関係における日系社会の象徴として、クリチバ文援協の「若葉太鼓」による太鼓演奏動画が放映されました。

